

平成29年度 県土整備委員会 県内視察(県中央部)報告書

1 参加者

(1) 委員

元木章生(委員長), 喜多宏思(副委員長), 岸本泰治, 須見一仁, 眞貝浩司, 黒崎章, 達田良子, 古川広志

(2) 議員

庄野昌彦, 井川龍二, 長尾哲見, 山田豊, 上村恭子, 川端正義, 岡田理絵, 岡本富治, 丸若祐二

2 視察日程及び視察箇所

視察日程	視 察 箇 所
5月15日(月)	緊急地方道路整備事業 徳島東環状線 末広住吉工区 (徳島市)
	NEXCO西日本 四国横断自動車道 (徳島市)
	新直轄 四国横断自動車道 (徳島市)
	東部県土整備局 徳島庁舎
	直轄 吉野川 榎瀬川樋門改築事業 (徳島市)
	徳島阿波おどり空港機能強化事業 (松茂町)
	吉野川北岸工業用水道 鳴門配水本管(撫養) 布設工事 (鳴門市)
	ニホンザル適正管理事業 (鳴門市大麻町板東)

3 調査目的及び視察概要

(1) 緊急地方道路整備事業 徳島東環状線 末広住吉工区

(調査目的)

当該箇所における事業概況等の調査

(視察概要)

徳島東環状線の末広住吉工区は, 都市内交通の円滑化を促進するとともに, 都市活動の活性化を担い, 徳島市中心部の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保をする上で重要な役割を期待されている区間であり, 施工中の元町沖洲線交差点からの上りランプを含む, 事業概要等の調査を行いました。



(2) NEXCO西日本 四国横断自動車道 (徳島市)

(調査目的)

当該箇所における事業概況等の調査

(視察概要)

四国横断自動車道，徳島東IC～徳島JCTは，高松道・徳島道並びに国土交通省が実施している新直轄区間を結ぶ重要な区間で，吉野川大橋（仮称）の工事中であり，その事業概要等の調査を行いました。



(3) 新直轄 四国横断自動車道 (徳島市)

(調査目的)

当該箇所における事業概況等の調査

(視察概要)

四国横断自動車道，新直轄区間は，阿南安芸自動車道とともに，「四国8の字ネットワーク」を形成し，徳島東南地域の発展に重要な役割を果たすものと期待され，現在，沖洲地区で高架橋を工事中であり，その事業概要等の調査を行いました。



(4) 東部県土整備局 徳島庁舎

(調査目的)

東部県土整備局の管内概況，事業概況等の調査

(視察概要)

東部県土整備局について，組織の概要，管内の概況，事業実施状況，予算の概要等について説明を受けました。



(5) 直轄 吉野川 榎瀬川樋門改築事業

(調査目的)

当該箇所における事業概況等の調査

(視察概要)

榎瀬川樋門改築事業は，吉野川の津波遡上区間に位置する樋門のうち，榎瀬川樋門が唯一耐震性能を有しておらず，堤内側に甚大な被害が発生することが想定されるため，現況の樋門を機能させつつ，新たに耐震性能を有する樋門を新設しており，その事業概要等の調査を行いました。



(6) 徳島阿波おどり空港機能強化事業

(調査目的)

当該箇所における事業概況等の調査

(視察概要)

徳島阿波おどり空港では、施設の逼迫等に対応するため、ボーディングブリッジ等を増設し、航空機の受入能力の向上を図るとともに、国際便への本格対応機能の強化を行っており、その事業概要等の調査を行いました。



(7) 吉野川北岸工業用水道 鳴門配水本管（撫養）布設工事

(調査目的)

当該箇所における事業概況等の調査

(視察概要)

吉野川北岸工業用水道が、給水開始後40年余りが経過し老朽化が進んでいることや南海トラフ巨大地震に備える必要があることから、耐震性の高い管路に布設替えをする事業を実施しており、その事業概要等の調査を行いました。



(8) ニホンザル適正管理事業 鳴門市大麻町板東

(調査目的)

当該箇所における事業概況等の調査

(視察概要)

ニホンザル適正管理事業は、農作物等の被害状況や生息状況を鑑み、人身被害、生活被害及び農作物被害の防止を図るとともに、生態系保護のため、生息地の適正な範囲への縮小を図る事業であり、ICTを活用した大型捕獲檻を視察し、その事業概要等の調査を行いました。

